

時間	講義項目
10:00 ～ 12:00	<p>〔國學院大〕“ K - S M A P Y ” による双方向学習コミュニティの形成を目指して ～ 学生支援のためのハイブリッド・システムの構築と活用～ 國學院大學 白川 博一</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに</li> <li>2. 導入の背景                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置基準の大綱化以降のカリキュラムの広領域化</li> <li>・ 入学選抜基準の多元化による多様になった学生像</li> </ul> </li> <li>3. K - S M A P Y の理念                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 國學院大學 21 世紀研究教育計画による “ 開かれた大学 ” を実現</li> <li>・ 双方向学習コミュニティの構築 ・ 学習支援の一施策として ・ 「 個 」 の尊重の具現化</li> </ul> </li> <li>4. システムの概要                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Web シラバス ・ 「 学びの履歴作り 」 支援</li> <li>・ 双方向学習コミュニティ形成支援 ・ キャリアプランニング支援</li> </ul> </li> <li>5. システムの現状・展開                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 15 年度の実績 ・ 平成 16 年度の展開</li> </ul> </li> <li>6. 総合的な学修支援システムを目指して</li> </ol> <p style="text-align: right;">質疑応答</p>
13:00 ～ 14:50	<p>〔星城大〕 e - ユニバーシティの誕生 全学IT化と教育改革 ～ 大学のIT化は教育・経営をどう変えるのか～ 星城大学 今村 裕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 星城大学誕生の背景                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) どのようにして大学としての戦略を立てたか</li> <li>(2) 教育研究と学生募集</li> </ol> </li> <li>2. e - University の概要                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教学・学務・学生生活</li> <li>(2) キャンパスの総合的・徹底的な電子化</li> </ol> </li> <li>3. 画期的な F D ( Faculty Development ) 体制の構築                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育研究活動の活用と運用 これら活動を大学としてどのように運営するのか</li> <li>(2) 学内評価活動と第三者評価 これら評価をどのように改善に役立てていくか</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">質疑応答</p>
15:00 ～ 17:00	<p>〔東京電機大〕ダイナミックシラバスによる教学システムの実際 ～ オンライン登録、履修計画の管理を中心として～ 東京電機大学 中村 尚五</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 情報環境学部の教育システム                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ダイナミックシラバス</li> <li>(2) 個人用webページ (3) web 授業評価</li> </ol> </li> <li>2. ダイナミックシラバスの活用                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カリキュラム計画 (2) 事前履修条件</li> <li>(3) 単位従量制学費 (4) 学年制の撤廃</li> </ol> </li> <li>3. ダイナミックシラバスの展望                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カリキュラム改善への応用</li> <li>(2) 科目相互の関係付け</li> </ol> </li> </ol> <p style="text-align: right;">質疑応答</p>